

| | | | | |
|--|--|--|---|--|
| 教科名 | 家庭 | 科目名 | 家庭基礎（1年次）【2単位】 | |
| 授業形態 | 講義形式+実習 | | | |
| 選んでほしい生徒 | 1年次生全員 | | | |
| 科目の目標 | 人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活などに関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、家庭や地域の生活課題を主体的に解決するとともに、生活の充実向上を図る能力と実践的な態度を育てる。 | | | |
| 身に付けてほしい学力 | 1 人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活などに関する基礎的・基本的な知識と技術。 2 生活課題を主体的に解決する力。 3 家庭生活や地域の生活を見つめ、課題を見いだし、改善充実する力と実践的な態度。 | | | |
| 学習計画 | 単元・教材 | | 学習のあらまし | |
| | 【1学期】 1 学校家庭クラブ 2 自分らしい生き方と家族 3 子どもとかわる 4 高齢者とかわる 5 ホームプロジェクト 【2学期】 6 社会とかわる 7 食生活をつくる 8 消費行動を考える 9 衣生活をつくる 【3学期】 10 住生活をつくる 11 経済的に自立する ロールプレイング、生活設計（人生すごろく） | | ・家族・家庭及び福祉、衣食住、消費にかかわる基礎的・基本的な知識と技術を講義と体験的な学習を通して学ぶ。また、ホームプロジェクトや学校家庭クラブ活動の実践により、家庭生活と地域の生活を改善充実しようとする積極的な態度を身に付ける。 | |
| 評価の観点・評価方法 | 関心・意欲・態度 | 思考・判断・表現 | 技能 | 知識・理解 |
| | ・家庭や地域の生活について関心を持ち、その充実向上を目指して主体的に取り組もうとするとともに、実践的な態度を身に付けている。 | ・家庭や地域の生活について課題を見いだし、その解決を目指して、思考を深め、適切に判断し、工夫し創造する能力を身に付けている。 | ・家庭や地域の生活を充実向上するために必要な基礎的・基本的な技術を身に付けている。 | ・家庭生活の意義や役割を理解し、家庭や地域の生活を充実向上するために必要な基礎的・基本的な知識を身に付けている。 |
| 上記の観点を踏まえ、定期考査、家庭科ノート、調理実習ノート、課題、授業・実習態度、提出物等を総合的に判断して評価を行う。 | | | | |
| 学習のアドバイス | 1 授業を大切にする。 ・静かに聞き、授業に集中する。 ・プリントにしっかり記入し、指定されたページに貼る。 ・忘れ物をしない。 ・提出物は必ず期限を守る。 2 学習した内容を、家庭で実践してみる。 | | | |
| 教材費 | 教科書 1,050円 副教材費 約1,200円 実習費 約1,100円 | | | |
| その他 | 特になし | | | |